

知事記者会見の概要

日 時：令和2年11月27日(金) 14:00～14:10

場 所：502会議室

出席者：知事、防災くらし安心部長、健康福祉部長、医療統括監、
広報広聴推進課長

出席記者：15名、テレビカメラ6台

1 記者会見の概要

広報広聴推進課長開会の後、知事から1件の発表があった。

その後、フリー質問があり、知事が答えて閉会した。

2 質疑応答の項目

発表事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について

フリー質問

- (1) 発表事項に関連して

<幹事社：朝日・荘内・NHK>

☆報告事項

知事

新型コロナへの対応について申し上げます。

本日、5人の新たな感染者が確認されました。これまでの感染者の累計は116人となります。今月8日からの約3週間で30名の感染者が確認されております。そのうち、先週と今週で1日にまとまった人数の感染者が出ていることに、大変危機感を覚えております。全国の第3波の影響を受けていると言わざるを得ません。特に、最近では庄内地域での感染者判明が目立ってきておりますので、庄内地域の医療提供体制がひっ迫しないよう、複数の医療機関で対応する体制を作り、患者を受け入れていただいているところです。

昨日、注意・警戒レベルを、レベル3【警戒】に引き上げたところであります。医療機関の負担を増大させないためにも、今後は重症患者を増やさないということに注意を払っていくことが重要であります。それで重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患を持つ人などに感染させないよう、高齢者がいる世帯やその周囲の方、高齢者施設の利用者や職員などにあつては、これまで以上に感染防止の取組みに努めていただきたいと思います。

現在、各保健所で、感染が確認された方の行動歴の把握と濃厚接触者の特定に努めているところです。幅広く検査を実施しまして、感染の連鎖を早期に食い止めてまいります。

感染者が連日のように県内の広範囲で確認されております。本県の感染事例では、県外に出張し、あるいは、県内に出張等で来られ、感染が発生したと推定される事例があります。県民の皆様には、改めて冷静な行動をお願いするとともに、次の4点について、お願いをいたします。

まず1点目です。北海道や首都圏、関西圏、中部圏を中心に感染が拡大しておりますので、こうした地域への移動はできるだけ控えてください。必要があつて移動する場合には、移動先でも「新しい生活様式」をしっかりと徹底していただくようお願いいたします。

2点目は、基本的な感染防止対策の徹底であります。県民の皆様には、今一度、感染のリスクが身の回りにあるんだという意識を持っていただき、こまめな手洗い、マスクの着用、適切な換気、身体的距離の確保、3つの密を避けるなどの「新しい生活様式」を徹底していただくようお願いいたします。

政府の分科会からは、感染リスクが高まる5つの場面が示されております。具体的には、飲酒を伴う懇親会等や、大人数や長時間に及ぶ飲食、3つ目はマスクなしでの会話、4つ目が狭い空間での共同生活、そして5つ目が居場所の切り替わり、こういった場面が示されております。こうした場面では、注意力の低下や気の緩みなどによりクラスターが発生しやすいとされておりますので、十分御注意くださいますようお願いいたします。

事業者の皆様には、改めて業種別ガイドラインの点検と取組みをしっかりと徹底していただくほか、換気についても室温を急激に下げない工夫をするなど、十分御留意いただきますようお願いいたします。

また、昨日から、県内でも、GoTo イートキャンペーンの食事券が販売されました。飲食店を利用される方も、事業者の方も、お互いに感染防止に努めていただきながら、安心して食事を楽しめるようにしていただきたいと思います。

それから3点目は、高齢の方や基礎疾患をお持ちの方は、重症化リスクが高くなりますので、御家族の方などその周囲にいらっしゃる方も含め、より慎重な行動をお願いいたします。人混みは避ける、マスクはしっかりと着用する、特に飲酒を伴う会食は慎重をお願いいたします。また、体調が悪い場合は、外出や会食は控え、早めに医療機関や受診相談コールセンターに御相談をお願いいたします。

4点目になりますが、新型コロナウイルスは誰でも感染しうる病気です。感染された方やその御家族、職場関係者、医療従事者などに対する心無い言動やSNSでの書き込みなど、差別や偏見、いじめなどは決して行わないようにしましょう。

感染拡大を抑えるためには、今こそしっかりと感染防止に努めることが大事であります。県民の皆様と一緒に、この難局を乗り切っていきたいと思っておりますので、皆様どうぞよろしくをお願いいたします。

私からは以上です。

☆フリー質問

記者

日本経済新聞の浅山です。今の4点なのですが、昨日までの内容と特に変わりはないということでしょうか。もしくは、北海道、首都圏、中部、関西という具体的な地名を挙げて、そこへの移動は控えてほしいという、ここが特に強調なりたい点ということかなと思ったのですが。

知事

そうですね、はい。

記者

あと、GoTo イートであるとか、GoTo トラベルとか、この辺りも特に今の段階では規制をかけたり、人数制限であるとかですね、そういうものは今日の段階では。

知事

今日の段階では、はい、いたしません。これからちょっと心配でありますので、状況をしっかり見ていきたいと思っております。

記者

はい。ありがとうございます。

記者

荘内日報の松田です。今、知事のおっしゃった、政府の分科会で、尾身会長が本日、「個人の努力に頼るステージはもう過ぎた」と発言しております。つまり、政府や自治体が責任を持って首都圏や、それこそ関西、中部、その辺りの往来を控えるべきだと発言しております。本県は何かそういった、感染拡大への行き来を、何と云うか、制限というのも変ですけども、何かしら呼びかけることはやりませんかでしょうか。

知事

はい、そうですね。制限は、できるだけ行くのは控えてくださいと申し上げておりますし、必要があって移動された場合は、やはりその先でしっかりと「新しい生活様式」を徹底してくださいと、遵守してくださいと申し上げております。そして、飲酒を伴うような会合は、控えてくださいということも申し上げております。

いらっしゃるのまでは、まだですね、制限はしてありませんが、ただ、こちらから感染拡大地域へ行って、そしてまた、そういう所からいらっしゃって、感染が発生しているという事例が発生しておりますので、今まで以上に十分に注意してくださいということをお願いしております。

記者

そうすると、特に今のところ、例えば感染拡大地に対して来県を控えてほしいといった働きかけはしないということですか。

知事

はい。今のところはいたしません。Go To トラベルで本県にいらっしゃって、そして感染が発生したというようなことは聞いていないところでありますので、そこまでは今のところ、やっぱり経済ということも大変大事でありますので、そこまでは現時点では申し上げません。

記者

はい、ありがとうございます。